



# あおぞら通信

学年目標 *Infinity* ~かけあがれ!どこまでも広がる青空へ!~

## 人権学習授業

持続可能な開発目標 (SDGs) への関心が高まり、ジェンダー問題を扱うテレビ番組や新聞記事を見かけることが多くなってきました。

11 月 26 日には東海大学の先生をお迎えして性別の問題を中心に人権に関わるお話を聞くことができました。「男らしく」「女らしく」ではなく「自分らしく」生きることの大切さに気付けたのではないのでしょうか。互いに違いを認め合い、世界に一人しかいない自分と周りの人を大切にすることが、これからの世の中を変えていくことにつながっていくのだろうなと感じました。

皆さんの感想がとても素晴らしかったので紹介します。

- ・人の良さや言葉の大切さがよくわかりました。メディアも色々な人がいていいとメッセージを送っていることも知り、しっかりとメディアが伝えたい本当の意味を考えてみようと思いました。
- ・今日の授業に取り組んで、とてもいろいろな人がいることがわかったり、周りにいる人も 1 人しかいないということが改めて理解できた。
- ・今までここまで人権について考えたことがありませんでした。でも、今回人権についてきちんと学んでみて、自分の存在価値や他人との関わり方についてすごく理解できました。相手のことをきちんと理解し、認め合い、高めていく。まさに、そのためのヒントをもらえました。これからも相手についてもっと深く知りたいと思いました。
- ・今日の授業を聞き、人が傷つく言葉を言って、相手が笑っていても、その人は心の中で傷ついていることに気付くこと、そして女男関係なく自分らしくしていくことが大切とこの授業を受けて学びました。
- ・日本の男女平等順位は世界で 120 位ということにとっても驚きを感じました。ここには日本の歴史も関わっているとは思いますが、それでも 120 位はとても低いと感じました。みんな同じ人間。性格や形が変わっていても、ここで学んだように「世界で 1 人」しかいない。だから、1 人 1 人を大切に尊重し合える社会にこれらを担う私たちがしていきたいと思いました。
- ・テレビなどでは差別的な発言は前よりも減ったと思うけれど、ネットなどでは顔を出さなくてもいいから、差別的な発言をする人がまだまだ多いと思った。それと、男女で高校の合格点が違う場所もあると知って驚いた。
- ・この前、TikTok で女性 2 人がウェディングドレスを着ている動画がありました。そのコメント欄では当たり前におめでとうなどのコメントがたくさんあってよいなと思いました。二人のパパの歌でも、男の子はとても幸せそうに歌っていて良い曲だなと思いました。
- ・たまに友達と話をしている時につい調子に乗ってしまい、友達のことをいじってしまう時がある。そのいじられた人の気持ちになったことがなく、その人がどんなことを思っているのかもわからなかった。今日話を聞いて友達がどんなことを言ったら傷つくかを考えて、しっかりと友達と話したい。

- ・自分らしくという言葉をよく聞くけれど、実際に自分らしく生きるにはどのようなことを皆が知っていればいいのか、どのような問題が今起きているのかが全然わからなかったので今回知れてとてもよかったです。
- ・今はテレビだけでなく、スマホやパソコンなど世界の人とつながる世の中になってきていて、前はテレビでしか体は男性、心は女性などという人を見なかったけれど、最近はまふまふさんなどのネットで歌の活動をしている人が増えていると思います。テレビはコメントすることができなかったけれど、SNSは匿名でコメントをすることができ、悪口を書いてもばれないからと言ってその人を傷つけるようなことを言ってバカにしているのがたくさんあるのではないかと思います。今日そういうことを学べてすごく良かったです。
- ・両親に「本当に女の子なの?」「もっと大人しくしなさい!」といつも言われて「なんで皆みたいに女の子らしくなれないんだろう」っていつも思っていたけれど、「女の子らしく」って、うまく言えないけど、人それぞれなのかなと思いました。自分の気持ちも相手の気持ちも大切にできる人になりたいです。
- ・誰を好きになっても、どんな服を着てもいいと知り、とても生きやすいなと思った。しかし、やっぱり差別は沢山あって、日本の順位が120位なのはとても悲しくなる。人が人を好きになっていいと言っているのに、男が男を好きだったり、女が女を好きになるのはなぜだめだと言われるのか、とても気になった。
- ・人が好きなものをバカにしたり、人を見た目で判断する、障がいがある人を差別するのは人がやっていたらやめた方がいいと止めたりすることが人を救うことだと思った。
- ・男女差別ということは私も少しだけ気になっていたけれど、あまりそういった自分の意見をどこにぶつければいいのかが分からず、自分の中でため込んでしまっていたけれど、今回、お話を聞いて、思っていたことを全部言ってもらえて、こういった意見がもっといろいろな人に広まって男女での考え方がそれぞれ変わればいいなと思った。
- ・同性愛者の方々に関しての「偏見」や男女の差別などがまだある現在の日本についてすごくわかりました。このような社会を私たちが変えていけたら良いなと改めて思いました。また、私はまふまふさんが好きで、いつもなにげなくきいていた「女の子になりたい」という曲もこの社会を変えていっているということも知ることができました。オランダの教育番組の1人の男の子が歌った曲をきいて、男の子がお父さんのことを誇らしげにしている、すごく感動しました。
- ・女の子はおとなしく、男の子は強くなどの偏見にしばられるのではなく、女の子が強くていい、男の子が弱くていいという世の中になってきていることはすごくいいことだなと思いました。二人のパパという歌を聞いて感動しました。その歌詞で「ママにもなってくれる」というところが心に響きました。
- ・私は世界に1人の存在という言葉が心に残りました。世界に1人の存在だから、みんなと違うことは当たり前。自分らしく生きることが大切なんだなと思いました。
- ・タイトルの中にあつた「女男」という言葉が男性と女性は別々の物かのように扱われることがある世の中に「対等だ」という考えが伝わってきてすごいと思いました。自分が男性だから、女性だから、障がいがあるから…などの理由で自分が本当にやりたいことを諦めたり、いじめられたりしない世の中になれば良いと思いました。
- ・私はこの世に「2人のパパ」が存在するということに驚きました。私はBLのマンガやドラマを見た(読んだ)ことはあり、そういう人がいることは知っていました。今回の講演を聞いて「人と違うことは恥ずかしいことではない!」「自分らしく生きることは大切」だとよくわかりました。これから生きていく中で今回の講演を思い出し、意識しながら過ごしていきたいと思います。
- ・自分は人権についてすごい真剣に考えたことはあまりなかったので、今日のCMなど説明をしてもらって人権のことを真剣に考えようと思うきっかけになりました。